

すまいをトークは木造住宅を中心に、住まいに関することを建築士を交えて学ぶ会です



すまいをトーク

“心地よい暮らしを探る”

すまい **再** 発見!!

背景木：スギ

第20期 2025年4月開講



犬山城 鉄砲の間

◆ 2025年度日程 ◆

4月13日(日)	天理教本部 天理大学付属天理参考館見学・石上神宮参拝	【JR・近鉄「天理」駅 13時集合】
5月17日(土)	芦屋の近代建築探訪	【阪急神戸線「芦屋川」駅 12時30分集合】
6月 1日(日)	泉南の歴史的建造物と和菓子工場を訪ねて	【南海本線「吉見ノ里」駅 13時集合】
7月10日(木)	アナログ人間設計術	【大阪市立住まい情報センター 18時30分～】
8月 7日(木)	美術のある暮らし	【大阪市立住まい情報センター 18時30分～】
9月11日(木)	木の住まい造りを続けて想うこと	【大阪市立住まい情報センター 18時30分～】
10月11日(土)	鉄炮鍛冶屋敷 山口家住宅 エリックさんの工房	【阪堺電鉄「綾ノ町」電停 12時30分集合】
11月 8日(土)	知られざる秘密の花園 旧五条楽園など探訪	【京都南座前 13時集合】
12月 6日(土)	竹中大工道具館と紅葉の相樂園を巡る	【神戸市営地下鉄西神・山手線「新神戸」駅 12時30分集合】
【2026年】		
1月15日(木)	漆工の魅力と今昔館の展示	【大阪市立住まい情報センター 18時30分～】
2月12日(木)	知られざるゲタバキ団地の世界	【大阪市立住まい情報センター 18時30分～】
3月12日(木)	受け継いだ茅葺き古民家再生の記録	【大阪市立住まい情報センター 18時30分～】
3月27日(金)/28日(土)	【OP】 明治村、リトルワールドと犬山城下町を訪ねて	【名鉄犬山線「犬山」駅 11時集合】

主催 すまいをトーク <http://www.sumai-talk.info/>
申込み・問合せ すまいをトーク事務局(並平) E-mail: contact@sumai-talk.info
TEL : 090-7106-1591



すまいをトーク

■ すまいをトーク 2025

「すまいをトーク」は、関西を中心に活躍している建築士・職人さんなど有志が、「すまいに関心があっても、市民がじっくり学べる場が少ない」という声に応え、誰でも参加できるセミナーとして企画されました。今年度で20年目を迎え、記念として2026年3月にはオプションで「明治村、犬山城下町等」への一泊旅行を開催致します。

今年度も“心地よい暮らしを探る”をテーマに、座学では「アナログ人間設計術」、「木の住まい造りを続けて想う事」などの講座を行います。

また、秋には「堺の鉄炮鍛冶屋敷等」も探訪します。

これらの講座や見学・体験を通じて、皆様方と一緒にすまいや建物について考えていきたいと思っております。今年度も多彩な内容をお楽しみくださるよう、例会へのご参加をお待ちしております。

なお、見学・体験の講座につきましては、事前にお申込みいただきますようお願い致します。

活動内容については、HPをご覧ください。

すまいをトーク

検索



2024年5月 當麻寺



2024年10月 高砂ロマン探訪

■ 会 費

1. 年会費（一般）：全12回 12,000円
2. 年会費（過去の下記講座の年会費納入者）：全12回 10,800円
[すまいをトーク・町家をトーク]
3. 単回参加費：1回（一般）1,500円 （学生）1,000円
4. オプションツアー参加費：案内書参照
5. 見学講座は別途交通費、施設入場料、昼食代等が必要になります。



2024年6月 座学風景

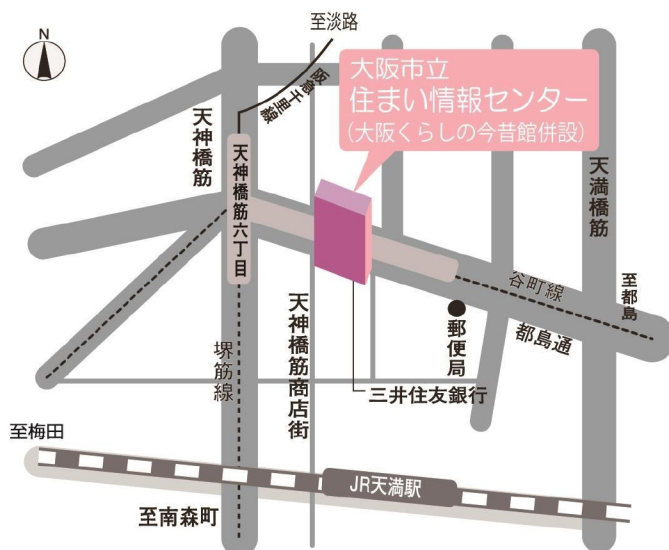
■ 会 場（座学）

大阪市立住まい情報センター 5階研修室
（大阪市北区天神橋6丁目4-20）

大阪メトロ(地下鉄)谷町線又は堺筋線
「天神橋筋 六丁目」駅 3号出口をご利用ください。
JR環状線「天満」駅からは北へ約650mです。

※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

講座時間(座学):18時30分~20時30分



（大阪市立住まい情報センターHPより）

**”心地よい暮らしを探る”
2025年度 すまいをトーク 日程表**

日程			講座内容	講師	会場(集合時刻・場所)
第1回	2025年 4月	13日 (日)	見学 天理教本部 天理大学参考館見学 ・石上神宮参拝	梅田 誠亮 氏 (すまいをトーク運営委員)	集合場所 JR・近鉄「天理」駅 集合時刻 13時00分 歩行距離 約5km 入場料等 天理大学参考館 500円
第2回	5月	17日 (土)	見学 芦屋の近代建築探訪 ～芦屋川兩岸を歩く～	堀 久樹 氏 (兵庫県ヘリテージマネージャー世話人)	集合場所 阪急神戸線「芦屋川」駅北側広場 集合時刻 12時30分 歩行距離 約4km 入場料等 入館料等 900円
第3回	6月	1日 (日)	見学 泉南の歴史的建造物と 和菓子工場を訪ねて	北川 弘 氏 (すまいをトーク運営委員)	集合場所 南海本線「吉見ノ里」駅 集合時刻 13時00分 歩行距離 約4km 入場料等 —
第4回	7月	10日 (木)	座学 アナログ人間設計術	石田 俊二郎 氏 (一級建築士・マンション管理士)	大阪市立住まい情報センター 5階研修室 18時30分～20時30分
第5回	8月	7日 (木)	座学 美術のある暮らし	渡辺 智子 氏 (美術家) 渡辺 信明 氏 (美術家・京都市立芸術大学教授)	大阪市立住まい情報センター 5階研修室 18時30分～20時30分
第6回	9月	11日 (木)	座学 木の住まい造りを 続けて想うこと	多島 寿郎 氏 (株)住まい工房 集 代表取締役	大阪市立住まい情報センター 5階研修室 18時30分～20時30分
第7回	10月	11日 (土)	見学 鉄炮鍛冶屋敷 山口家住宅 エリックさんの工房	高木 博 氏 (すまいをトーク運営委員)	集合場所 阪堺電鉄「綾ノ町」電停 集合時刻 12時30分 歩行距離 約1.5km 入場料等 入館料 600円
第8回	11月	8日 (土)	見学 知られざる秘密の花園 旧五条楽園など探訪	牧 彰 氏 (すまいをトーク運営委員)	集合場所 京都南座前 集合時刻 13時00分 歩行距離 3～4km 入場料等 渉成園 500円
第9回	12月	6日 (土)	見学 竹中大工道具館と 紅葉の相楽園を巡る	堀 久樹 氏 (兵庫県ヘリテージマネージャー世話人)	集合場所 神戸市営地下鉄西神・山手線「新神戸」駅 集合時刻 12時30分 歩行距離 約4km 入場料等 入館料等 1,000円
第10回	2026年 1月	15日 (木)	座学 漆工の魅力と 今昔館の展示	上田 祥悟 氏 (大阪くらしの今昔館 学芸員)	大阪市立住まい情報センター 5階研修室 18時30分～20時30分
第11回	2月	12日 (木)	座学 知られざる ゲタバキ団地の世界	辻野 憲一 氏 (団地愛好家集団 チーム4.5畳)	大阪市立住まい情報センター 5階研修室 18時30分～20時30分
第12回	3月	12日 (木)	座学 受け継いだ 茅葺き古民家 再生の記録	綱本 琴 氏 (大阪市住宅供給公社勤務 大阪公立大学客員研究員)	大阪市立住まい情報センター 5階研修室 18時30分～20時30分
オプショ ナル ツアー	3月	27日(金) ～ 28日(土)	見学 【すまいをトーク 20周年記念】 明治村、リトルワールドと 犬山城下町を訪ねて	北川 弘 氏 (すまいをトーク運営委員)	集合場所 名鉄犬山線「犬山」駅 集合時刻 11時00分 歩行距離 2日間 10km 入場料等 案内書参照

主催 すまいをトーク <http://www.sumai-talk.info/>
申込み・問合せ すまいをトーク事務局(並平) E-mail: contact@sumai-talk.info TEL: 090-7106-1591

会費 ① 年会費(一般): 全12回 12,000円 ② 年会費(過去のすまいをトーク・町家をトークの年会費納入者): 全12回 10,800円
③ 単回参加費: 1回 一般 1,500円 学生 1,000円 ④ オプショナルツアー参加費: 案内書参照
※ 見学講座は、交通費・入場料・昼食代等が別途必要になります。

※ 日程・講師・講座内容は変更になる場合もあります。また、荒天時は中止になる場合がありますので予めご了承ください。



第1回 2025年4月13日(日)

【見学】

いそのかみ

天理教本部 天理大学付属天理参考館見学・石上神宮参拝



○案内人：梅田 誠亮 氏 (すまいをトーク運営委員)

奈良出身

1981年 金沢工業大学建築学科卒

2級建築士取得

1984年 (株)梅田工務店入社

◆天理教本部

四つの礼拝場からつくられる3157畳の空間からエコーのように響く、お参りされる信者の『あしきを はろうて たすけたまえてんりおうのみこと(天理王命)』のおうた。

本部内をインフォメーションセンターの方に同行案内していただきます。



◆天理大学付属天理参考館

世界各地の生活文化資料、考古学美術資料が展示される博物館。

学芸員の方より解説を受け、館内の見学をします。

◆石上神宮

日本最古の神社の一つであり、武門の棟梁である物部氏の総氏神として古代信仰の中でも特に異彩を放ち、守護神として信仰されてきた由緒ある神社。

神社の方から沿革等の案内を受けます。



【順路】

天理駅 13時(集合・出発)～天理教本部～天理大学参考館～石上神宮～昭和レトロな天理商店街前(解散) 17時頃

- ◇日 時：4月13日(日) 13時～17時頃
- ◇集合場所：JR～近鉄「天理」駅改札口(両改札口間コンビニ辺り)
13時集合 雨天決行 歩行距離 約5km
- ◇費用：単回参加者 一般 1,500円、学生 1,000円
天理大学参考館 500円(団体割引の場合 400円)
- ◇申込み先：すまいをトーク事務局(並平)(要申込み)
E-mail contact@sumai-talk.info
TEL 090-7106-1591(並平)
- ◇当日連絡先：090-7106-1591(並平)
090-2706-3323(梅田)

Eメール contact@sumai-talk.info

4月13日(日)

すまいをトーク参加申込書

氏名

TEL

4月10日までにメールかTELをお願いします。



第2回 2025年5月17日(土)

【見 学】

芦屋の近代建築探訪

～ 芦屋川兩岸を歩く ～

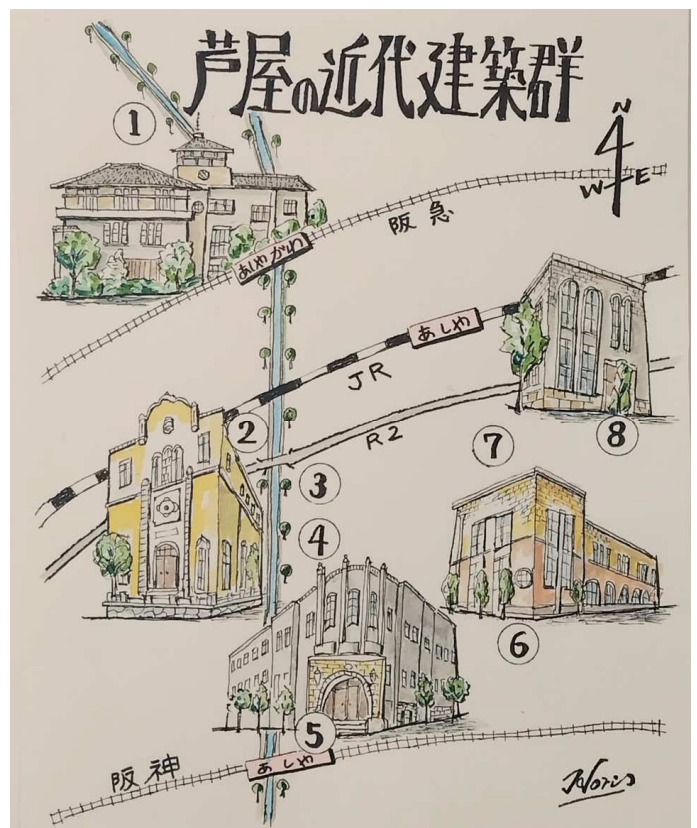
○案内人：堀 久樹 氏 (兵庫県ヘリテージマネージャー 阪神地区世話人)



- ・竹中大工道具館 建築史解説担当
- ・英語講師
- ・趣味：囲碁・水彩画・JAZZ他

芦屋市は、六甲山地の南麓にあり大阪・神戸間の鉄道の開通とともに住宅開発がすすんだ。『細雪』の舞台として描かれているように、「緑の松林と赤い屋根の洋館が点綴(てんてい)する景色の明るい快適な地」である。

今回の建築物は、芦屋川兩岸にあり、多くは登録有形文化財に指定されているモダニズム建築を、往時のライフスタイルを感じながら探訪しましょう。



【順路】 阪急芦屋川駅北側広場 12時30分(集合・出発)

- ①滴翠美術館 ②仏教会館 ③ルナ・ホール ④カトリック芦屋教会 ⑤芦屋警察署
⑥芦屋モリス ⑦旧宮塚住宅 ⑧図書館打出分室
17時頃解散

- ◇日 時：5月17日(土) 12時30分～17時頃
◇集 合 場 所：阪急神戸線「芦屋川」駅北側広場 12時30分集合
雨天決行 歩行距離 約4km
◇費 用：単回参加者 一般 1,500円、学生 1,000円
滴翠美術館 700円(団体割引の場合 560円)
仏教会館 200円
◇申 込 み 先：すまいをトーク事務局(並平)(要申込み)
E-mail contact@sumai-talk.info
TEL 090-7106-1591(並平)
◇当日連絡先：090-7106-1591(並平)
090-3719-4513(金川)

Eメール contact@sumai-talk.info

5月17日(土)

すまいをトーク参加申込書

氏名

TEL

5月14日までにメールかTELをお願いします。



第3回 2025年6月1日(日)

【見学】

泉南の歴史的建造物と和菓子工場を訪ねて

～ 田尻歴史館「愛らんどハウス」、青木松風庵月化粧ファクトリー、浪花酒造を巡る ～



○案内人：北川 弘 氏（すまいをトーク運営委員）

1955年 大阪府生まれ 泉佐野市在住

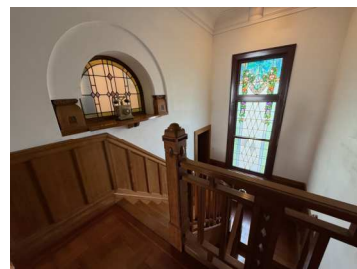
趣味：建築、アート、音楽、映画、
歴史、テニス、ギター



◆田尻歴史館「愛らんどハウス」

谷口房蔵氏（大阪合同紡績株式会社社長当時）が、大正12年に別邸として建築しました。その後所有者の変遷を経て、平成5年に田尻町が購入し、愛称を「愛らんどハウス」としました。平成8年に国登録有形文化財、平成17年に府指定有形文化財、平成19年に近代化産業遺産に認定されました。令和4年に耐震工事等を行い、リニューアルオープンしました。

煉瓦造2階建ての洋館と木造2階建ての和館が繋がっており、別棟の茶室もあります。洋館内部は、床は寄せ木貼り、壁は腰板貼りでステンドグラスが多用されています。洋館1階にはカフェレストランが入居しています。



◆青木松風庵月化粧ファクトリー

青木松風庵の代表的な和菓子「月化粧」を製造している工場です。

青木松風庵は、青木啓一氏が1984年に岬町で創業した比較的新しい会社です。工場は元ヤマダ電機の販売店だったものを阪南市が取得し、その後阪南市から購入した建物です。

◆浪花酒造

1716年創業で300年の歴史があり酒蔵は築200年以上の建物です。

酒蔵、本宅共に国登録有形文化財に認定されています。

酒蔵と併せて本宅も見学します。



【順路】

南海本線吉見ノ里駅 13時(集合・出発) ～ 田尻歴史館「愛らんどハウス」(近代化産業遺産) ～ 南海吉見ノ里駅 ⇒ 南海尾崎駅 ～ 月化粧ファクトリー ～ 浪花酒造 ～ 南海本線尾崎駅(解散) 17時30分頃

- ◇日 時： 6月1日(日) 13時～17時30分頃
- ◇集合場所： 南海本線「吉見ノ里」駅改札口 13時集合
雨天決行(※荒天中止) 歩行距離 約4km
- ◇費用： 単回参加者 一般 1,500円、学生 1,000円
3カ所とも見学料無料(予定)
- ◇申込み先： すまいをトーク事務局(並平) (要申込み)
E-mail contact@sumai-talk.info
TEL 090-7106-1591(並平)
- ◇当日連絡先： 090-7106-1591(並平)
090-2067-6488(北川)

Eメール contact@sumai-talk.info

6月1日(日)	
すまいをトーク参加申込書	
氏名	
TEL	

5月29日までにメールかTELをお願いします。



第4回 2025年7月10日（木）

【座 学】

アナログ人間設計術

○講師：石田 俊二郎 氏（一級建築士・マンション管理士）



1954年 高知県生まれ

1984年 株式会社エーアンドシー設計創設
現在に至る

- ・日本建築家協会シニア会員（修復塾塾生）
- ・日本建築家協会近畿支部保存再生部会会員
- ・泉大津市文化財保護委員（～2017年）
- ・重要文化財（建造物）耐震所有者診断調査員

○講義内容

いす 日中で在来型の住宅開発がめざられており、但し数十年前程度の人工の材料と気候農土の異なる工法による建築デザインによる多層階級住宅が次々と建設されている。かつての「里」の国における都市型住宅の特徴であり、今日のテーマである「向こう三軒両隣」を軸とする良好な近隣関係と豊かな、おち・街並みのなかの伝統民家に建て替わって、人ではなく車中心の法律のもとに造られた人工的な「道」と、おちしく自己中心で近隣に配慮せず建てられた「住宅」建設では、少々のデザインコードの導入で済まないと考えます。



設計を生業として半世紀を超えてしまいました。

T定規、三角定規、計算尺、烏口、和紙等の道具を使った時代から、現代はCAD～BIMによるIT時代の真っ只中になってしまいました。

道具の進化に伴って完成する建物が“心地良い”のであれば良いのですが、何故か“機械的に！”に思ってしまうのは私だけでしょうか？

今尚変わらない“とっておきの私の設計術”をご紹介します。

- ◇ 会 場：大阪市立住まい情報センター 5階研修室
大阪市北区天神橋6丁目4-20
地下鉄谷町線、堺筋線「天神橋筋六丁目」駅③号出口
- ◇ 時 間：18時30分～20時30分
- ◇ 参 加 費：単回参加 一般1,500円、学生1,000円
- ◇ 主 催：すまいをトーク事務局（並平） E-mail：contact@sumai-talk.info
TEL：090-7106-1591
- ◇ 相 談 窓 口：すまいに関する個別相談に対応していますので、ご希望の方はお問い合わせください。



第5回 2025年8月7日(木)

【座 学】

美術のある暮らし

日々の生活の中に潜む、美しさやモノのあり方について考える。
手と心を動かし、工夫して暮らす楽しみとは？



○講師：渡辺 智子 氏（美術家）

1963年 奈良県に生まれる
1986年 京都市立芸術大学美術学部油画専攻卒業
1988年 ペルー・ポリビアをスケッチしながらの一人旅（8ヶ月）
1992年より京都・大阪を中心に個展、グループ展多数



○講師：渡辺 信明 氏（美術家/京都市立芸術大学教授）

1962年 滋賀県に生まれる
1988年 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修了
在学中より京都・大阪を中心に個展、グループ展多数

共に美術家である夫婦の365日×15年の記録の中から、
美術的な感覚や視点で工夫された様々なシーンをご紹介します。

○講義内容

教え子である建築家と共に、知恵を出し合い建てた家に暮らして15年。家づくりはもちろんのことながら、衣食住のあらゆる場面で、手作りや修繕を重ねてきた二人。

畑仕事から、料理、裁縫、木工、修繕、絵の制作まで、すべてのことがいつの間にか心地よく響きあって、家という器を美しく満たしています。そんな「暮らしの中の喜び」を見つけるヒントが満載の講座です。



◇ 会

場：大阪市立住まい情報センター 5階研修室
大阪市北区天神橋6丁目4-20
地下鉄谷町線、堺筋線「天神橋筋六丁目」駅③号出口

◇ 時

間：18時30分～20時30分

◇ 参

加 費：単回参加 一般1,500円、学生1,000円

◇ 主

催：すまいをトーク事務局（並平） E-mail：contact@sumai-talk.info
TEL：090-7106-1591

◇ 相 談 窓 口：すまいに関する個別相談に対応していますので、ご希望の方はお問い合わせください。



第6回 2025年9月11日(木)

【座 学】

木の住まい造りを続けて想うこと

○講師：多島 寿郎 氏 (株)住まい工房 集 代表取締役



1952年 鹿児島奄美大島生まれ
1975年 大阪工業大学短期大学部卒
1976年 工務店入社 和風住宅 監督、営業、設計
1976年 2級建築士取得
1977年 しろあり防除施工士
住宅省エネルギー技術者講師
耐震診断技術者
2005年 (株)住まい工房 集 設立



Y邸耐震、リフォーム省エネ

木造の住まいづくりで繋がった方々のご希望やお困り事を解決するうちに仕事が広がっていきました。

リフォームをする中で耐震、省エネ、シロアリ対策の必要性を感じ、技術習得しながら仕事をしています。

耐震診断では、床下や小屋裏に入ることによって、表からは見えない造り手の仕事ぶりが伺えます。これまで現場で得た事例を紹介しながら、施工についてのお話しができたらと思います。



耐震リング取付



耐震シェルター



イエシロアリ蟻害

- ◇ 会 場：大阪市立住まい情報センター 5階研修室
大阪市北区天神橋6丁目4-20
地下鉄谷町線、堺筋線「天神橋筋六丁目」駅③号出口
- ◇ 時 間：18時30分～20時30分
- ◇ 参 加 費：単回参加 一般1,500円、学生1,000円
- ◇ 主 催：すまいをトーク事務局（並平） E-mail：contact@sumai-talk.info
TEL：090-7106-1591
- ◇ 相 談 窓 口：すまいに関する個別相談に対応していますので、ご希望の方はお問い合わせください。



第7回 2025年10月11日(土)

【見 学】

フランス人刃物師

鉄炮鍛冶屋敷 山口家住宅 エリックさんの工房



○案内人：高木 博 氏（すまいをトーク運営委員）

1939年 大阪府堺市生まれ

全国で唯一の「江戸時代の鉄炮鍛冶屋敷」および国内でも珍しい「江戸時代初期の町家」を、専門ガイドの誘導と説明によって内部の見学を楽しめます。そしてフランス人刃物師であるエリックさんの工房を見学します。

○ 鉄炮鍛冶屋敷

始祖 井上関右衛門の居宅と作業場兼店舗については、既に元禄2年（1689年）にその記載が見られます。そして今や全国で唯一残る「江戸時代の鉄炮鍛冶屋敷」の面影を今に伝えます。

その多くの資料は木箱や長持ちに入った状態で、道具蔵、俵倉、主屋の2階を中心に約20,000点にのぼるといわれています。

その広大な屋敷は井上家から堺市に寄贈され、現在は博物館として一般に公開されています。

○ 山口家住宅

越前屋 山口久右衛門を代々名乗った旧家であります。

慶長20年(1615年)の大坂夏の陣の戦火により焼失、その直後に建てられた国内でも数少ない江戸時代初期の町家で、江戸時代には近隣農村の庄屋を務め、奉行所と町方、村方を繋ぐ役割をも担っておりました。

近世初頭の町家を知るうえで全国的に見ても大変貴重な建物で、昭和41年に国の重要文化財に指定されました。表から入って小さな土間から4連のカマドを持つ大きな土間に続き、日常生活の場である板の間、

そして、もてなしに使われる座敷、茶室へと続きます。

○ エリックさんの工房

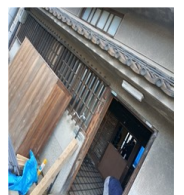
2023年度すまいをトークの座学ですばらしい講義をして下さったフランス人刃物師エリックさんの、昭和初期に建てられた堺の町家の工房の見学とその説明、そして彼の作った包丁の購入も可能です。



鉄炮鍛冶屋敷



山口家住宅



エリックさんの工房

【順路】 鉄炮鍛冶屋敷 : 綾ノ町電停前より北西約350m
山口家住宅 : 綾ノ町電停前より南東約250m
エリックさんの工房 : 山口家住宅より南西約100m

◇日 時 : 10月11日(土) 12時30分~17時
◇集 合 場 所 : 阪堺電鉄「綾ノ町」電停
西側ポリボックス前 12時30分集合
雨天決行 歩行距離 約1.5km
◇費 用 : 単回参加者 一般 1,500円、学生 1,000円
入館料 600円 (団体割引の場合 480円)
◇申 込 み 先 : すまいをトーク事務局(並平) (要申込み)
E-mail contact@sumai-talk.info
TEL 090-7106-1591(並平)
◇当日連絡先 : 090-7106-1591(並平)
090-6236-7115(高木)

Eメール contact@sumai-talk.info

10月11日(土)	
すまいをトーク参加申込書	
氏名	
TEL	

10月8日までにメールかTELをお願いします

第8回 2025年11月8日(土)

【見 学】

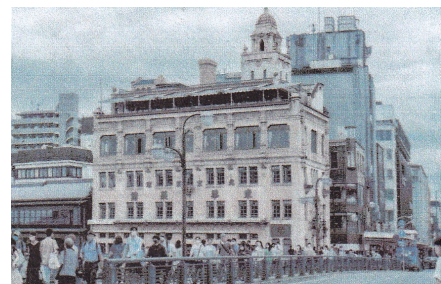
知られざる秘密の花園

旧五条楽園など探訪

○案内人：牧 彰 氏（すまいをトーク運営委員）



- ・1940年 東京生まれ
- ・一級建築士



レリーフ・テラコッタの装飾が楽しい東華菜館

京都四条通りの鴨川を挟んで、東華菜館（中華料理）と菊水（西洋料理）とがその独特の意匠を競っている。

四条大橋東詰の放物線カーブの塔が特徴的な菊水とは対照的に、西詰東華菜館は極めて濃厚な様式建築。見所はインテリアを含めてその濃厚でこってりした装飾にある。その玄関周りは正しく圧巻！

また、蛇腹の内扉付きの手動エレベーター（米国オーチス社1924年製）が、今も現役で稼働（日本最古）していて貴重な存在。「一見の価値あり！」



旧五条楽園（「ウィキペディア」より）

四条通の喧騒を後に、緑濃い高瀬川のせせらぎ沿いに在りし日の遊郭街“旧五条楽園”を訪ねる！最盛期には150軒ものお茶屋があり、つい近年（2010年）まで現役でした。昨今は個性的なレストランや主にインバウンド向けの宿泊施設などに再生し、高瀬川の水面にレトロな雰囲気を出している。かつての隠微な歓楽街から、健全な街並みに変わりつつある。

【順路】南座～北座ビル～出雲阿国像～東華菜館～高瀬川～団栗橋～宮川町～松原橋～五条大橋
～旧五条楽園～市比賣神社～文子天満宮～涉成園～東本願寺～JR京都駅

- ◇日 時：11月8日(土) 13時～17時頃
◇参 集 地：京都南座前 13時集合
(昼食は済ませてご参加ください)
雨天決行 歩行距離約3～4km
◇費 用：単回参加費 一般1,500円、学生1,000円
◇入 園 料：涉成園 500円
◇申 込 み 先：すまいをトーク事務局（並平）(要申込み)
E-mail contact@sumai-talk.info
TEL 090-7106-1591(並平)
◇当日連絡先：090-7106-1591(並平)
080-9815-7257(牧)

Eメール contact@sumai-talk.info

11月8日(土)	
すまいをトーク参加申込書	
氏名	
TEL	

11月5日までにメールかTELをお願いします

第9回 2025年12月6日(土)

【見 学】

竹中大工道具館と紅葉の相楽園を巡る

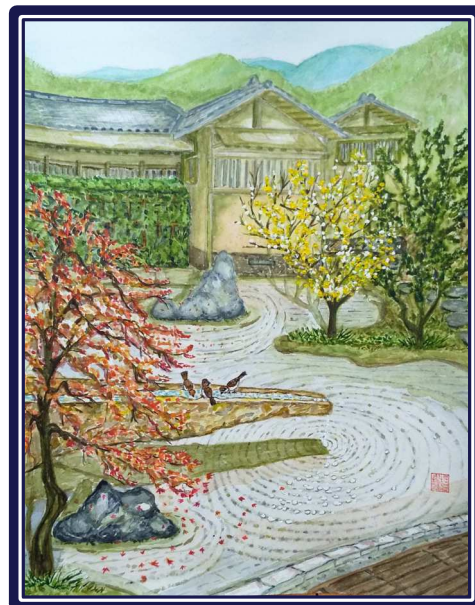
～未来へ伝えたい 匠の技と心～



○案内人：堀 久樹 氏（兵庫県ヘリテージマネージャー 阪神地区世話人）

- ・竹中大工道具館 建築史解説担当
- ・英語講師
- ・趣味：囲碁・水彩画・JAZZ他

日本で唯一の大工道具の博物館「竹中大工道具館」。
古い時代の優れた道具を保存することをはじめとして「道具」を使いこなす「人」の技と知恵や心、そこから生まれる「建築」とそれを取り巻く木の文化について知ることができます。
日本はものづくりの国です。大工道具には、日本人ならではの美意識や心遣いが秘められています。
ものづくりの国に生きる楽しさ、素晴らしさを体験しましょう。



「竹中大工道具館 茶室 外露地」
水彩 F6 堀 久樹 画



相楽園 HPより



館内展示



館内展示

HPより

HPより

相楽園は、神戸市の都市公園で唯一の日本庭園です。
約20,000m²の敷地の中にある庭園は、池泉回遊式日本庭園。
飛石や石橋を渡り、流れや滝石組など深山幽谷の景を見ることができます。
他に蘇鉄園や樹齢約500年と伝えられる大クスノキ。また総ケヤキ造の正門と欧風建築の旧小寺家厩舎（重要文化財）、保存のために移築された船屋形（重要文化財）、旧ハッサム住宅（重要文化財）のほか、茶室浣心亭が庭園の景観と調和しています。

【順路】

神戸市営地下鉄「新神戸駅」駅 ～ 竹中大工道具館 ～ 「新神戸」駅 ⇒ 「県庁前」駅 ～ 相楽園(解散)17時頃

- ◇日 時：12月6日(土) 12時30分～17時00分頃
◇集 合 場 所：神戸市営地下鉄西神・山手線
「新神戸」駅改札口 13時集合
雨天決行 歩行距離 約4km
◇費 用：単回参加者 一般 1,500円、学生 1,000円
交通費別途
竹中大工道具館 700円（団体割引の場合 400円）
相楽園 300円（団体割引の場合 270円）
◇申 込 み 先：すまいをトーク事務局(並平) (要申込み)
E-mail contact@sumai-talk.info
TEL 090-7106-1591(並平)
◇当日連絡先：090-7106-1591(並平)
090-4495-0565(安福)

Eメール contact@sumai-talk.info

12月6日(土)

すまいをトーク参加申込書

氏名

TEL

12月3日までにTELかメールをお願いします。



第10回 2026年1月15日(木)

【座学】

漆工の魅力と今昔館の展示

○講師：上田 祥悟 氏 (大阪くらしの今昔館 学芸員)



【略歴】 1987年 香川生まれ。
京都市立芸術大学美術学部総合芸術学科卒業、
同大学院美術研究科芸術学終了。
同大学美術学部教務補助員を経て、2018年2月から現職。
2020年4月から同大学非常勤講師。
専攻：漆工史

○講義内容

漆は古代より日本人の生活や文化と密接に結びついてきました。一方、現代社会の中で本物の漆に触れる機会は年々減少しつつあります。

本講義では漆という素材のもつ魅力や国内における発展の歴史を解説するとともに、大阪くらしの今昔館の展示テーマの一つである近世大阪にもスポットを当て、当時の漆工の状況について館蔵品などを交えながら紹介します。



職人尽図屏風(部分)(今昔館蔵)



草花蒔絵熨斗形香箱(個人蔵)



風呂屋柵榴口(今昔館蔵)

- | | |
|-----------|--|
| ◇ 会 | 場：大阪市立住まい情報センター 5階研修室
大阪市北区天神橋6丁目4-20
大阪メトロ谷町線、堺筋線「天神橋筋六丁目」駅③号出口 |
| ◇ 時 | 間：18時30分～20時30分 |
| ◇ 参 加 | 費：単回参加 一般 1,500円、学生 1,000円 |
| ◇ 主 催 | 催：すまいをトーク 事務局(並平) E-mail : contact@sumai-talk.info
TEL : 090-7106-1591 |
| ◇ 相 談 窓 口 | 口：すまいに関する個別相談に対応していますので、ご希望の方はお問い合わせください。 |



第11回 2026年2月12日(木)

【座 学】

知られざるゲタバキ団地の世界

○講師：辻野 憲一 氏 (団地愛好家集団 チーム4.5畳)



団地ソムリエ。団地好きが高じ、新聞・雑誌・Webメディアへの団地関連の寄稿多数。これまで団地ぐらしに導いた人数は200人以上。2010年に関西の団地仲間と団地愛好家集団「チーム4.5畳」を結成。ZINE「団地ブック」製作やUR都市機構と連携した「団地ツアー」を企画中。バンド「BOWLING No.9」のトランペット担当としても活動中。寄稿書籍に『銭湯文化的大解剖!』（おしどり浴場組合編著／神戸新聞総合出版センター）。

○講義内容

ゲタバキ団地とは、下層階に商店や事務所、上層階に公的機関の住宅の入っている建物のことです。空き地の少なかった都市中心部の土地有効活用のために作られた団地が多いです。都市の中心部、利便性の良い場所に多く立地しているため、都会の職場近くに住むことができるようになっています。下層階に様々な商店が入っているため、自分に合ったお店がある団地に住めばとても便利です。



日本住宅公団 西大寺駅前アパート（昭和42年）

○ 講義内容

- ◆ 趣味のすゝめ
- ◆ 団地のイロハ
- ◆ ゲタバキ団地って何？
- ◆ ゲタバキ団地の面白み
- ◆ 日常と趣味を融合させる

- ◇ 会 場：大阪市立住まい情報センター 5階研修室
大阪市北区天神橋6丁目4-20
地下鉄谷町線、堺筋線「天神橋筋六丁目」駅③号出口
- ◇ 時 間：18時30分～20時30分
- ◇ 参 加 費：単回参加 一般1,500円、学生1,000円
- ◇ 主 催：すまいをトーク事務局（並平） E-mail : contact@sumai-talk.info
TEL : 090-7106-1591
- ◇ 相 談 窓 口：すまいに関する個別相談に対応していますので、ご希望の方はお問い合わせください。



第12回 2026年3月12日(木)

【座 学】

受け継いだ茅葺き古民家再生の記録

○講師：綱本 琴氏 (大阪市住宅供給公社勤務 大阪くらしの今昔館担当
大阪公立大学客員研究員)



1975年 神戸市出身
テニス一筋の両親のもとで生まれ、大学までは自身もテニス漬け
大学院にて住居史の研究室で日本の伝統的住宅について学ぶ
同時にイタリア短期留学や諸所への旅で人との交流・まちづくりに関心を寄せる
2000年すまいをトーク前身の町家で町家をトークに参加
京都にて伝統的住宅に関わる職人から学ぶ会「町家発ほんまもん」設立・代表
2007年より大阪市立大学にて大阪長屋の研究を継続
2024年4月より 大阪くらしの今昔館現職 大阪公立大学客員研究員
全国町並み保存連盟理事

○講義内容

大阪府河内長野市に140年程前に先祖が建てた農家建ての茅葺き古民家。

親兄妹は住む予定がないが残したい気持ちを持ち寄り、古民家に関心がある者として託される。

今では家々に囲まれた町中に茅葺き民家を維持すること、前面道路が狭く土地評価額が低いこと、回収費用の工面のこと、相続や家族のこと、正当な職人技術で直したい思いなど、移り住む計画を立て始めた2010年から工務店に託すまでの家族の奮闘、屋根の葺き替え・揚げ家を含む大規模修繕を経た再生工事、延べ200人もの方の協力を得て2013年3月に完成した一連の記録についてのお話。

家の再生から10年。その間に家を軸に地域で展開してきたその後について、だれにでも身近にあって取り組む可能性がある小さな古い家で暮らしを愉しむ様子を紹介する。



- ◇ 会 場：大阪市立住まい情報センター 5階研修室
大阪市北区天神橋6丁目4-20
地下鉄谷町線、堺筋線「天神橋筋六丁目」駅③号出口
- ◇ 時 間：18時30分～20時30分
- ◇ 参 加 費：単回参加 一般 1,500円、学生 1,000円
- ◇ 主 催：すまいをトーク事務局（並平） E-mail : contact@sumai-talk.info
TEL : 090-7106-1591

◇ 相 談 窓 口：すまいに関する個別相談に対応していますので、ご希望の方はお問い合わせください。



2026年3月27日（金）～28日（土）

【オプションツアー】

【すまいをトーク20周年記念】

明治村、リトルワールドと犬山城下町を訪ねて

○案内人：北川 弘 氏 （すまいをトーク運営委員）

1955年 大阪府生まれ 泉佐野市在住

趣味：建築、アート、音楽、映画、

歴史、テニス、ギター



明治時代の建築は、江戸時代から継承した木造建築の伝統と蓄積の上に、新たに欧米の様式・技術・材料を取り入れることで近代建築の素地を築き、芸術上、歴史上価値あるものも数多く生み出されました。

しかし、震災や戦災、そして戦後の高度成長によって生じた開発事業により、さらなる時代の変化とともに姿を消してゆくこととなります。旧制高等学校同級生であった谷口吉郎博士（博物館明治村初代館長）と土川元夫氏（元名古屋鉄道株式会社会長）は、取り壊されてゆくこれらの文化財を惜しみ、その保存を図るため、二人で協力し合い、昭和40年に「博物館明治村」がオープンしました。現在、移築・復元した建物は60超となっています。

リトルワールドは、世界の家と暮らしをテーマとした野外民族博物館です。現在23カ国32の施設が移築・復元され公開されています。また、民族衣装体験や世界のグルメも楽しめます。

犬山城は、1537年、織田信康（織田信長の叔父）により創建された現存する日本最古の木造天守であり、国宝指定された5城の一つです。



帝国ホテル玄関



北里研究所



アルペロベッコの家



ドイツバイエルンの家



犬山城下町

【順路】①名鉄犬山線「犬山」駅11時（集合・出発）⇒ 明治村 ⇒ 名鉄犬山駅 ⇒ ホテル

②ホテル ⇒ 犬山駅 ⇒ リトルワールド ⇒ 犬山駅～犬山城下町～犬山駅17時30分頃（解散）

（天候等により日程を変更する場合があります）

◇日 時： ①3月27日（金）11時（時間厳守）～17時30頃
⇒ 犬山市内泊

② 3月28日（土）9時00分～17時30分頃

◇集 合 場 所：名鉄犬山線「犬山」駅改札口 11時集合
（時間厳守）雨天決行（※荒天中止）
歩行距離 2日間10km

◇費 用：入場料等 6,750円程度（予定）
明治村 4,000円（乗り物代含む）、
リトルワールド2,200円、犬山城550円
※宿泊費1～2万円程度（予定）

◇申 込 み 先：すまいをトーク事務局（並平）
（1月31日までに要申込み）
E-mail：contact@sumai-talk.info
TEL：090-7106-1591

◇当日連絡先：090-7106-1591（並平）
090-2067-6488（北川）

Eメール contact@sumai-talk.info

3月27日（金）～28日（土）

すまいをトーク参加申込書

氏名

TEL

1月31日までにメールかTELをお願いします。

注：3週間前からキャンセル料がかかります